



歳月を経るほどに味わいを増す 超乾燥の無垢材を構造材に使用

天然素材へのこだわりやデザイン性はもちろんのこと、強韌な躯体構造つくりにも、並々ならぬ手腕を発揮しているのがグッドリビングだ。

まず、同社が手がけた野田市A氏邸の写真をご覧いただきたい。A氏邸はグッドリビングのフレープラン「どんぐりの家」のコンセプトで建てられた。杉、松、水目桜、さわら、桐といった天然の木材

がふんだんに使われているのが特色だ。

ここで着目していただきたいのが、2階天井までの吹き抜け空間に架けられた

あらわしの梁や柱の美しさ。通常、これだけの太い梁になると、集成材が用いられることが多いが、正真正銘の1本の無

垢材。また、ボルトなどの結締金具や、コーナー補強のための火打ち梁などが見受けられないのも不思議だ。

このA氏邸の美しい空間を作り上げている秘密は、同社が採用しているP-WOOD工法にある。無垢材の中心部の芯を

くり抜き、木の外側だけでなく内側からも、低温で約2週間かけ含水率5%まで乾燥させる。その上でじっくりと15%まで戻すことで出来上がる、狂いや歪みのない無垢の構造材がP-WOOD。さらにその中空部分に長軸のボルトを通して、表には見えることなく、基礎から土台柱、2階までを結び、一体化させることを実現した。その他、「どんぐりの家」は珪藻土やドイツ製の健康的な壁紙ルナファーザーが用いられ、家族の快適な暮らしを守っている。また、セルロー

スファイバーという天然の木質繊維の断熱材(無結露20年保証)を施工し、建物の長寿命化にも貢献している。

A氏邸の設計ポイントはダイナミックな吹き抜け空間を採用し、1階、2階のつながり感に配慮したこと。さらにキッチンを一段スキップで下げ、大きなアルテーブルを設け、家族のシンボル的なスペースとしていることだ。これらは大工が施工の要望に応じて、無垢材を手作り仕上げたという。天然素材十人の手作業の温もりが感じられる家である。

デザインにも
素材にも
こだわる
家づくり

**美しさ+長軸ボルトの
強靭さ。ダイナミックな
空間と無垢材に抱かれた
心地よい毎日を提供**

グッドリビング

CLOSE UP

デザインにも素材にも
こだわる家づくり

【紹介した実例物件のデータ】

- 千葉県野田市A邸
 - 敷地面積／154.00m² (46.5坪)
 - 延床面積／113.98m² (34.4坪)
 - 1階＝62.73m²
 - 2階＝51.25m²
 - 商品名／どんぐりの家
 - 工法／中空乾燥材P-WOOD工法（木造軸組）
 - 竣工年月／2006年5月
 - 家族構成／夫婦十子供2人
- ◆
- 【会社データ】
 - 社名／株式会社グッドリビング
 - 住所／千葉県野田市花井1丁目19-21
 - 電話番号／04-7123-8682
 - URL／<http://www.kms.gr.jp/good/>
 - E-mail／somiya.0007@nifty.com
 - 設立／1992年6月
 - 資本金／1500万円
 - 従業員数／7名
 - 対応エリア／千葉県北西部・茨城南部・埼玉東部
 - 施工実績／30棟（2005年度）
 - 対応可能工法／中空乾燥材P-WOOD工法（木造軸組）
 - 本体価格の目安／坪単価52万円～
 - モデルハウス／あり
 - アフター保証／引渡し後10年間保証
 - 建設業許可番号／
千葉県知事許可（般-16）42002号
 - 担当者より
家づくりで一番大切にしているのは、住まわれる方の立場に立つことです。無垢材や天然素材にこだわるのはご家族の健康のため。無垢材十長軸ボルトのP-WOOD工法にこだわるのは、地震や台風にもピクともしない頑丈な家をご提供したいから。無結露20年保証の断熱施工にこだわるのは、いつまでも永く愛着のある家で住み継いでいただきたいからです。そして企業努力で価格を抑えているのは、一人でも多くの方に満足のできる高品質の家をお届けしたいからです。



[その他の施工例]



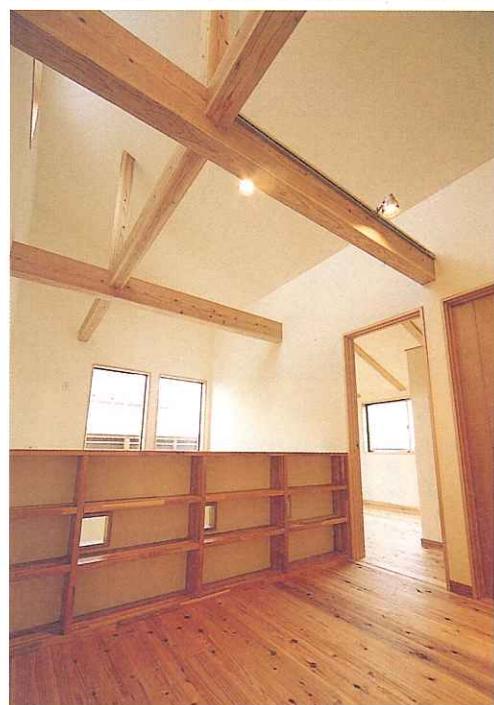
野田市O邸／「どんぐりの家」のテイストを残しながらも、デザインや間取りなど、まったく異なる住まいに仕上がっている



野田市S邸／ガルバリウムを全面に施し、ツートンカラーで仕上げたモダンな住まい。大きく片流れた屋根と規則的に並ぶ連続窓が印象的

◆
【資料請求・お問い合わせ先】
電話番号 0120-234-934

まとめて資料請求
ハガキ&FAX



メイン／A邸のリビング・ダイニング。吹き抜けで開放感いっぱい。床材は水目桜、壁紙はルナファーザー、あらわしの梁は無垢の杉材が用いられている。奥の和室は珪藻土の塗り壁 上／スクエアなデザインに流線型の屋根形状を合わせた個性的なデザイン（野田モデルハウス）右／P-WOODの美しい梁。階段ホールの作り付けの柵は大工さんの手作り 中左／野田市A邸外観 下左／A邸のシンボルともいえる大きなアルーレーテーブル。その向こうのキッチンは一段スキップダウンレタイル敷き。オール電化でこの設計ができる

「最初から諦めていた天然素材の注文住宅。この会社と出会って実現できました」

前のは結露がすぐれて、子どもの身体に悪影響が出るのでないかと心配したのが家づくりの始まりでした。当初 天然素材の注文住宅など手がないと勝手に諦めさせて、建売住宅で仮契約。でも、グッドリビングと出会って 手の届く価格で、これだけ無垢材や天然素材を用いた家が建つことを知り、契約金を捨てて、家づくりをお願いしました。あの時、出会わなかつたら、こんなに快適で満足感の高い家は建設なかつたと思います。（A氏妻）



A氏ご夫妻と2人のお子さん。「天然素材につつまれた空間はリゾート感覚で気持ちが安らぎます」とA氏